

① 研究課題

がん対策進捗管理のための患者体験調査

② 研究等の目的・概要

(1) 目的

本研究により得られる患者とその家族の体験したがん診療の実情が、国のがん対策の取り組みの現状の把握と評価をすることを目的とする。

(2) 背景・概要

平成24年6月に第2期がん対策推進基本計画が策定され、がん対策の進捗状況について評価を行い、改善へ向けての政策課題の検討と施策への反映を行うことが新たに示された。その後、平成25年12月から平成26年3月までの間に行われた厚生労働省がん臨床研究事業「がん対策における進捗管理指標の策定と計測システムの確立に関する研究」初年度にて、がん対策推進基本計画の全体目標である「すべてのがん患者とその家族の苦痛の軽減と療養生活の質の維持向上」を測定するための質問項目の同定とそれぞれの分野別施策の指標が策定された。ここで採択された指標のなかでも特に、一般がん患者およびその家族自身の診療体験や主観的評価、価値観の占める重要性から、当事者であるがん患者の診療体験の調査をもとにした新指標が複数提案され、平成27年11月、第1回患者体験調査が実施された。

平成30年3月には第3期がん対策推進基本計画が施行された。基本計画の中間評価として、第1回の患者体験調査の改訂を試み、平成30年度に第2回患者体験調査が実施された。

がん対策においても継続的な評価のため、経年的な指標の測定は不可欠である。過去の患者体験調査や、がん対策推進基本計画の内容を元に調査票を改訂し、患者体験調査を実施するのが本研究である。この研究によって得られる患者とその家族の体験したがん診療の実情が、国のがん対策の取り組みの現状の把握と評価につながり、我が国のがん医療向上のために今後の政策へ反映されることが期待される。また、この経験を踏まえて継続的ながん対策評価の仕組みを確立していく。

③ 主任責任者

橋本市民病院 呼吸器内科 医師 駿田 直俊

④ 研究期間

2023年10月11日～2026年3月31日 まで

⑤ 研究等の対象、実施機関及び実施場所

対象:本調査の対象は、全国の院内がん登録全国集計参加施設で調査対象年(2021年症例)に診断・治療を開始された患者を母集団とし、それを代表するように抽出されたサンプル集団である。

研究機関等:国立がん研究センターがん対策研究所医療政策部
〒104-0045 東京都中央区築地 5-1-1 TEL 03-3542-2511 (代表)
E-mail canpi@ncc.go.jp
研究責任者 東尚弘 研究担当者 市瀬雄一

⑥ 研究等における倫理的配慮、人権擁護及び個人情報の保護について

調査票への回答は無記名であるが、電子データ化したファイルは、ウイルス対策などのセキュリティの確保されたPC上でのみ管理される。このPCは国立がん研究センターがん対策研究所医療政策部内(診療棟6F)で保管する。

参加者から回収した調査用紙は、カードロックのかかった国立がん研究センターがん対策研究所医療政策部内の、施錠された棚に保管する。研究終了後には本研究で参加者から得た調査用紙は、全て復元不可能な形で破棄する。なお、データの保存の期間は、研究不正防止を考慮し、今後10年とする。また、集計データの入力等は専門業者に委託するが、委託先業者に対しても、安全管理に関する同様の対応を依頼し、秘密保持契約を締結した上で業務開始とする。本研究の研究結果の発表に関しては個人が特定される形では公表しない。

⑦ 本研究に関するお問い合わせ先

橋本市民病院 呼吸器内科 駿田 直俊

(TEL 0736-37-1200)